

アイセンター化
外来・病棟・手術室の
一体化

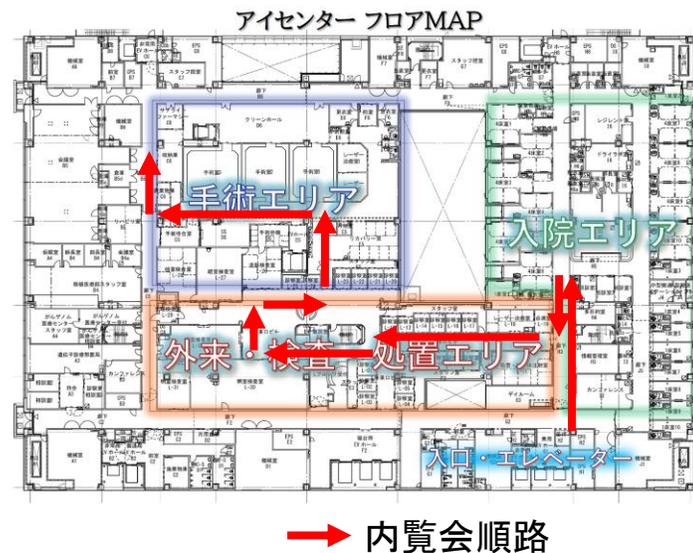
QOL医療の個別化と徹底した専門化
(**センター化・最先端医療の実現**)

安定的な経営基盤強化のための
診療のハイボリューム化

経営効率を重視した
標準化と個別化の両立

眼科に特化した人材育成

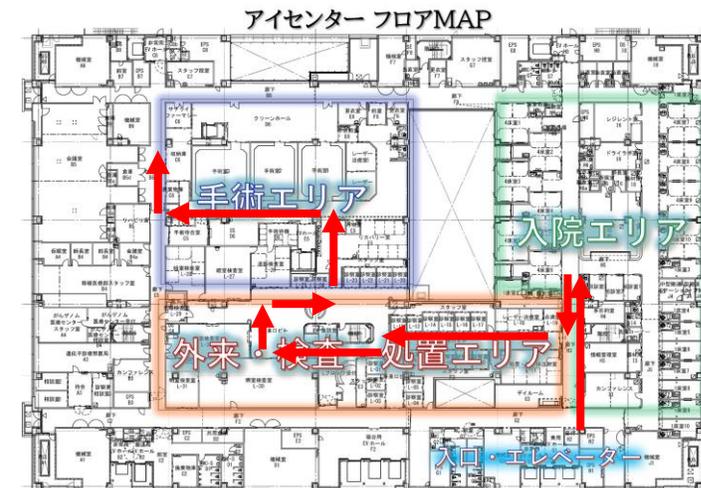
阪大アイセンター病棟



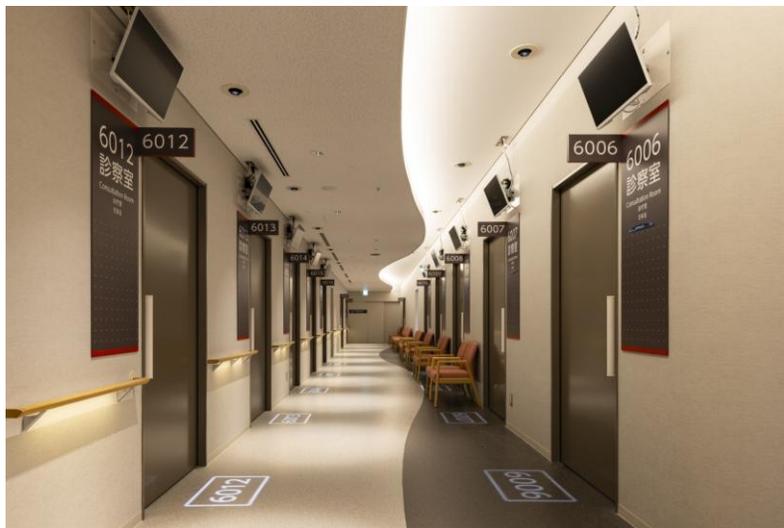
- ・ 面積は約1700㎡
- ・ アイセンターのみで50床を確保
- ・ 外来診療部門や手術室と直結したスムーズな動線設計。
- ・ 回診用診察室を3室設置。



阪大アイセンター外来：概要



→ 内覧会順路

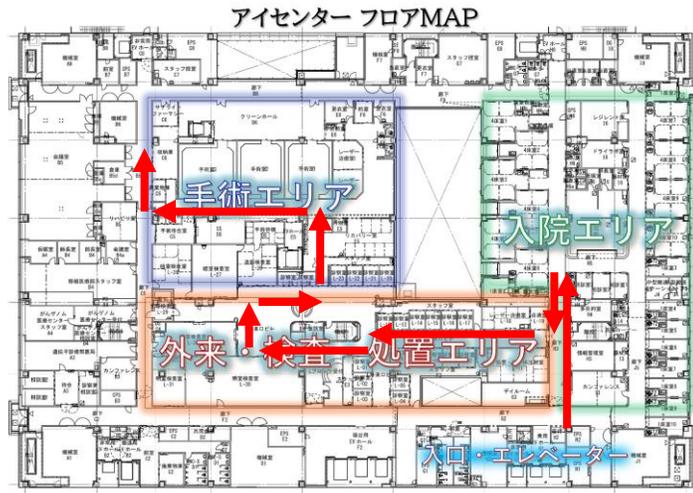


面積は1200㎡、アイセンター全体の1/3を占める。

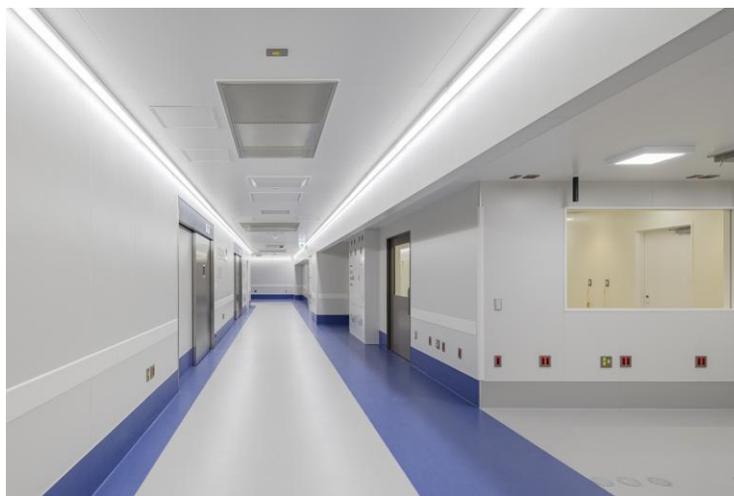
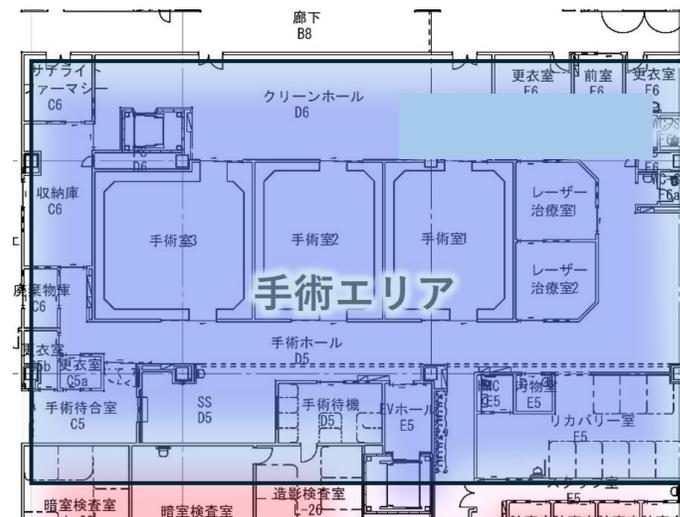
診察室22室、視力検査室8列、その他暗室・明室検査室、造影室、処置室を完備。

すべての検査がこのフロアで完結。

アイセンター手術部：概要



→ 内覧会順路



- 総面積850㎡、手術室3室、レーザー室2室を完備
- 青を基調とした近未来的なデザイン
- 緊急手術をはじめ、すべての眼科手術に対応可能な体制